

教職員のウェルビーイングと働き方改革について



津守 那音 議員



質問 教職員の働き方改革の取組について伺います。

答弁 大田原市では、教職員が健康で生き生きとやりがいを持って勤務でき、教育の質を高められる環境を構築するために、市働き方検討委員会を組織し、大田原市教職員働き方改革プランを策定しています。平成29年度に最初のプランを策定してから、定時退勤日や学校閉庁日の

実施、小学校教科担任制の積極的導入、部活動指導員の配置、事務効率化の検討、会議や研修時間の改善など様々な取組をしています。

質問 時間外在校時間の合計時間を月45時間以内に、過労死ラインとされる月の時間外80時間を超える教職員の割合をゼロ%へと、目標達成年度を設定する必要がありますかと思えます。教育

長としてはどうお考えか伺います。

答弁 委員会の中で協議をして、目標の時間を設定していきます。最低限、過労死ラインの80時間を超える教員がゼロになるようにしていきたいと思っています。

一般質問



小野寺 尚武 議員



防災行政について

質問 中央多目的公園の駐車場の件について。中央多目的公園は承知の通り旧日本たばこ用地でした。払い下げには当時の千保市長も大変苦勞をされました。払い下げ価格は高額でしたが、将来必ず市民の役に立つ用地であり市民のためになるものと、提言し当時は無理をして購入していただきました。中央多目的公園として、平成25年12月に開

園しました。非常用マンホールトイレが14か所・備蓄倉庫4か所・防火水槽やかまどベンチや太陽光発電の照明器等が備えてありますが、駐車場が少なく身障者用2台分、大型車用2台分を含む計32台分です。土曜日曜になりますと路上駐車が多くなります。現在公園の隣接の旧ミール跡地が空地となっており、駐車場用地防災用地として多少

無理しても是非購入すべきと思うが伺います。

答弁 中央多目的公園の駐車場については全部で32台というところで現実的に路上駐車の問題とかがございます。そういったものを解決する手法として駐車場用地として買うことも検討しなければならぬと思っています。